

クロマルハナバチ を利用しませんか？

導入実績のある品目※

いちご、トマト、ナス、メロン、スイカ、
ブルーベリー、ニホンナシ等の作物生産

※初めてマルハナバチを使う方は、使い方等を販売店等に確認ください。



いちごの花に訪花するマルハナバチ(写真：光畑雅宏)

ミツバチと比較した特性

低温時や曇天時 でも活動可能

5～30℃※（ミツバチ：
15～25℃）で活動します。
また、活動に紫外線は必要で
あるものの、**曇天時、雨
天時にも活動**します。

※訪花を促すには巣内を快適な環
境に保つ必要があります。そのた
めに、巣箱周辺の温度は、12～
30℃に保つようにしましょう。

（留意点）

・ミツバチに影響のないとされる農薬（スピロテトラマトフロアブル（モベントフロアブル））には注意が必要。

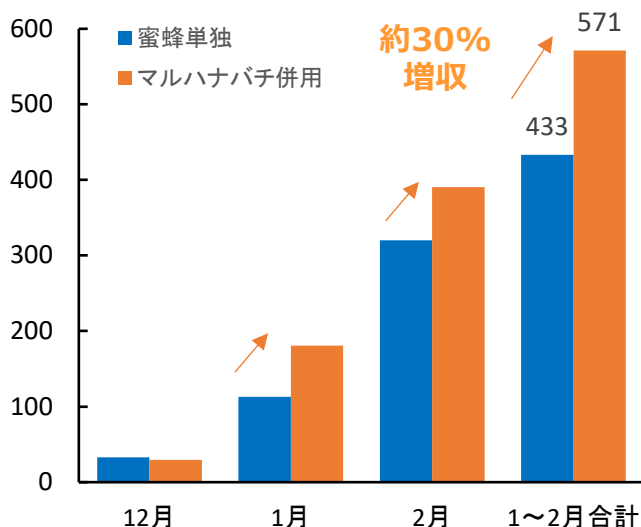
温厚な性格

温厚な性格のため、**人を刺
すことはほとんどあ
りません。**

少数精鋭の働き者

1箱あたりの働きバチの数は
少ないですが、**それぞれ
のハチが働きもの**です。
ただし、**働きすぎ（過
剰訪花）**には注意が必
要です。

(g)



図：マルハナバチ併用時における収量（施設いちご）

ミツバチとの併用により、不受精果 （奇形果）の割合が減少し、収量向上!!

「マルハナバチ」は、自然生態系の中では花粉を運び、受粉の
手助けをしており、例えば、**露地栽培のカボチャ**では、ミツ
バチのほかに**マルハナバチ類も受粉に役立っている**こと
が知られています。

施設でのいちご栽培では、マルハナバチを併用することで不授
精果の割合が減少し、**収量向上**につなげることができます。

（左図）

なお、マルハナバチは、**生産工場にて増殖されているもの**
を活用しているので安定的な生産がされています。

マルハナバチは12月5日から約60日間導入。
「マルハナバチを使いこなす」より
農林水産省園芸作物課作成

使用方法等の詳細はこちらから
農林水産省HP「花粉交配用昆虫について」



マルハナバチ利用チェックリスト

1. マルハナバチの導入前まで

- ☐ **花から花粉が放出**されているか確認しましょう。
花粉が放出されていないとマルハナバチは訪花しません。
- ☐ 「マルハナバチ利用マニュアル」や、
販売事業者聞くなどして、**使用方法等を確認**しましょう。
- ☐ **利用希望2日前（※）までに**マルハナバチを**注文**しましょう。
販売店は右のQRコードからご確認ください。
※納期は早めに確認しましょう。
- ☐ 逃亡防止のために施設開口部に**4mm以下のネット**を展張しましょう。



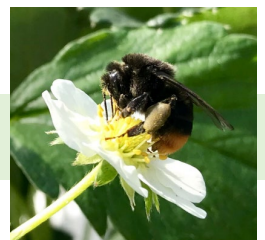
農林水産省HP
「花粉交配用昆虫について」

2. マルハナバチの導入時

- ☐ **適切な温度管理**をしましょう。活動温度帯は5℃～30℃（※）です。
また、温度、湿度変化の少ない場所に設置してください。
※訪花を促すには巣内を快適な環境に保つ必要があります。
そのために、巣箱周辺の温度は、12～30℃に保つようにしましょう。
- ☐ **紫外線カットフィルム**はマルハナバチの活動に**影響**する場合があります。
販売店等に確認した上で使用しましょう。
- ☐ **適切な数を導入**しましょう。いちご、大玉トマトの場合、10aあたり1箱が目安です。10a以下のハウスの場合は、1箱を複数のハウスで使用する等、過剰訪花の対策をしてください。また、1箱で2～3か月間は受粉可能です。
- ☐ **餌（乾燥花粉、蜜）を適切に**与えましょう。
販売店等に確認しましょう。

3. マルハナバチの導入後

- ☐ 使用される**農薬**がマルハナバチに与える**影響**を調べましょう。
ミツバチとは一部異なる影響を与えるものもあります。
- ☐ **農薬散布後はハウス内の換気**をしましょう。
マルチなどにできた水たまりに農薬が残ってしまう場合があります。
水たまりができる凹みを作らない、
水たまりが残ったまま巣箱を戻さないなど工夫しましょう。
- ☐ 使用後のマルハナバチは、**適切に処分**しましょう。
使用済み巣箱は施設内でビニール袋に入れて蒸し込み、
死滅させた後、各自治体の定める方法で処分してください。



いちごの花に
訪花するマルハナバチ



メロンの花に
訪花するマルハナバチ
(写真：光畑雅宏)